

# 据置台設置工事説明書

型 式	
WOP-A201	138-R618
WOP-A201UW	UOP-K201A-UW
UOP-T201(3)UW	UOP-Y201(2)A-UW

## 工事される方へのお願い

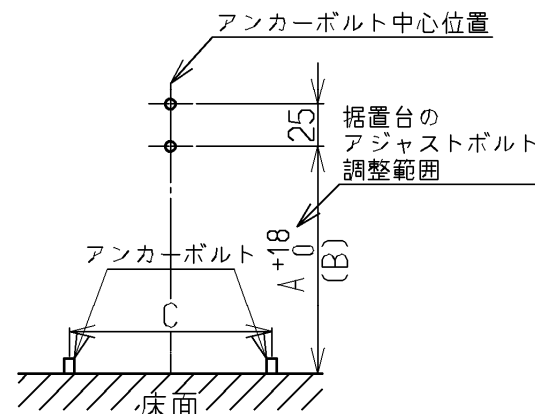
- 本品を指定する機器にご使用ください。
- 作業時はけが防止のため、手袋などをして行ってください。
- 機器を正しく安全に使用していただくために、この設置工事説明書をよくお読みになり、正しく取り付けてください。
- 裏面の「取付方法」に従って、木ねじ2個とプラグ2個を使用して必ず壁面に固定してください。  
 なお、平成25年4月施行の建築基準法改正に準拠するため、木ねじやプラグは必ず付属のものを使用してください。  
 RCやALCなどの壁面に固定する場合、プラグを打ち込む下穴径はφ6mmで深さ40mm以上にしてください。  
 木下地の壁面に固定する場合は、木ねじの有効打ち込み長さが15mm以上となるように壁面に固定してください。

## 梱包部品一覧表

品番	部 品 名	個数	品番	部 品 名	個数
1	据置台本体	1	6	⊕トラスFTねじ(M4X8)	2
2	フロントカバー	1	7	⊕ナベ小ねじ(M5X10)	2
3	化粧ねじ	2	8	⊕トラスタッピンねじ(φ4X10)	2
4	転倒防止金具上	1	9	プラグ(SX 6X30)	2
5	転倒防止金具下	1	10	木ねじ(φ4.8X38)	2

## 据置台設置位置 (単位:mm)

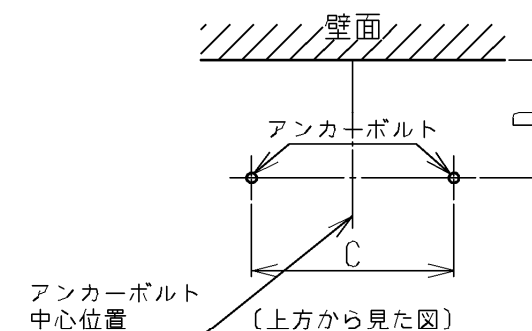
### プラグ打込み位置図



(B)寸法は据置台のアジャストボルトを使用しないで設置した場合の寸法です。

### アンカーボルト位置図

(据置台直付けの場合)



- 注) 1. 木ねじ2個とプラグ2個を使用して必ず壁面に固定してください。なお、平成25年4月施行の建築基準法改正に準拠するため、木ねじやプラグは必ず付属のものを使用してください。
2. RCやALCなどの壁面に固定する場合、プラグを打ち込む下穴径はφ6mmで深さ40mm以上にしてください。
3. 木下地の壁面に固定する場合は、木ねじの有効打ち込み長さが15mm以上となるように壁面に固定してください。

型式	A	B	C	D
WOP-A201 138-R618				
WOP-A201UW	1006 ※1	996 ※1	305	65~115
UOP-Y201(2)A-UW				
UOP-K201A-UW	1032	1020	310	84~147
UOP-T201(3)UW	1071	1060	315	61~171

※1 熱源機の型式がRUJシリーズの場合は、A:1014、B:1004になります。

取付方法は裏面をご覧ください。



OPU28-1037X02(00)

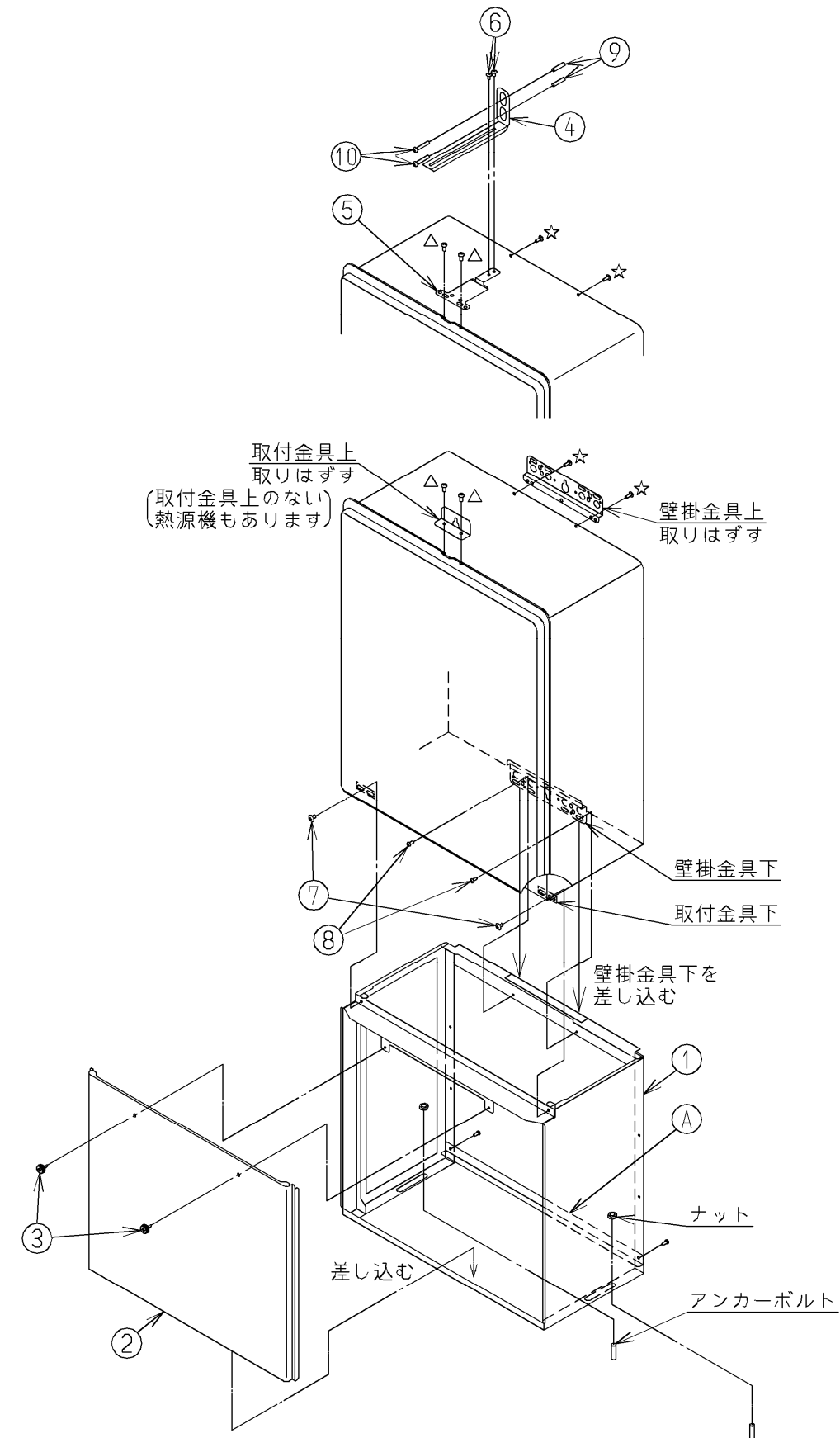
A3R-Wh-BK(両)

## 取付方法

- (1) 化粧ねじ③2本を取りはずし、据置台からフロントカバー②を取りはずしてください。
- (2) 熱源機背面上の壁掛金具上を取りはずし(ねじ☆2本)、取りはずしたねじ☆2本を熱源機背面上に忘れずに取り付けてください。
- (3) 熱源機天面前の取付金具上を取りはずし(ねじ△2本)、取りはずしたねじ△2本で熱源機天面前に転倒防止金具下⑤を取り付けてください。  
(2)(3)で取りはずした壁掛金具上と取付金具上は使用しません。
- (4) 熱源機を据置台本体①の上に載せ、熱源機底面前の左右の取付金具下と熱源機背面下の壁掛金具下を据置台本体①にねじ⑦2本とねじ⑧2本で固定してください。
- (5) 転倒防止金具上④をねじ⑥2本で(3)で熱源機天面前に取り付けた転倒防止金具下⑤に仮止めし、壁とのすき間を調節して木ねじ⑩・プラグ⑨各2本で壁面に固定してください。  
※平成25年4月施行の建築基準法改正に準拠するため、木ねじ⑩やプラグ⑨は必ず付属のものを使用してください。  
RCやALCなどの壁面に固定する場合、プラグ⑨を打ち込む下穴径はφ6mmで深さ40mm以上にしてください。  
木下地の壁面に固定する場合は、木ねじ⑩の有効打ち込み長さが15mm以上となるように壁面に固定してください。
- (6) (5)で仮止めしたねじ⑥2本を締め付けて転倒防止金具上④を転倒防止金具下⑤に固定してください。
- (7) フロントカバー②を据置台本体①に差し込み、化粧ねじ③2本で取り付けてください。

### (注意)

- フロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。化粧ねじがゆるんでいたたり、下部差し込みがきちんとされていないと、強風などでフロントカバーがはずれて飛ばされ、思わぬ事故の原因になります。
- △印のねじは熱源機に付いているものを取りはずしてお使いください。
- 部品(A)は、左右のねじを取りはずして上方へ付け換えることができます。(UOP-K201A-UWは付け換えるできません)
- アンカーボルト・ナットは現地調達してください。



注) 1. 上図は取付方法の一例です。

型式によっては部品形状やねじの本数などが多少異なるものもあります。

2. 据置台をアンカーボルト直付けで固定する場合は、据置台のアジャストボルトは取りはずしてください。